

12月29日(土) ぼくもわたしも今夜は消防団員

「火ーの一よーじーん!」拍子木を打つ明るい音に合わせ、子どもたちが可愛らしい声で年越しの支度が進む住宅街に呼びかけます。空気が乾燥し火災が起きやすくなる冬、火事を未然に防ぐために消防団が行っている年末夜警に地域の子もたちも「かちかち隊」として参加し、消防団員と一緒に巡回を行いました。

お揃いの法被を羽織った小さな消防団員たちは防火を喚起しながら地区を一周すると、消防団員やまちづくり協議会などが用意したまかない料理をいただき、団員や地域の皆さんとの交流を深めました。



1月6日(日) 今年も高浜を守る決意を見せる 消防出初式

新春を迎え、心新たに安心・安全なまちづくりを目指すため、高浜市消防出初式が五反田第2グラウンドで行われました。式典では消防の人員・装備の紹介や一斉放水、活動に特に尽力している団員の表彰などが行われ、日ごろの訓練の成果と凛々しく頼もしい姿を披露しました。

また、式に先立ち(社)愛知県薦土工業組合連合会・愛知県連若鷺会による伝統芸能の“はしご乗り”も行われ、鍛え上げた肉体を駆使した妙技で会場を盛り上げました。



1月13日(日) 今どきの高校生って、どんなことを考えているの?

「中学のころの僕は緑色の髪の不良。でも今は消防士を目指して頑張ってる」「学校帰りに一人で公園に寄って音楽を聴くのがマイブーム。ちょっとカッコ良くない?」

高浜高校で学校生活を送る彼らの「今」をテーマにさまざまな世代の人たちが語り合った「ざっくばらんなカフェ タカコウ物語」。日本福祉大学高浜市まちづくり研究センターが企画し、高浜高校の協力を得て開催されました。高校生たちの楽しいトークに大人の参加者たちも「私のころはね」「もっと聞かせて」と声をかけます。人生の先輩たちからたくさんのアドバイスをもらい、生徒会長の後藤光平さんは「今度はほかの生徒にも参加してもらって、将来の夢を広げる場にしてほしい」と第2回の開催に意欲を見せていました。

